

作業負荷の少ない海藻収穫機の開発

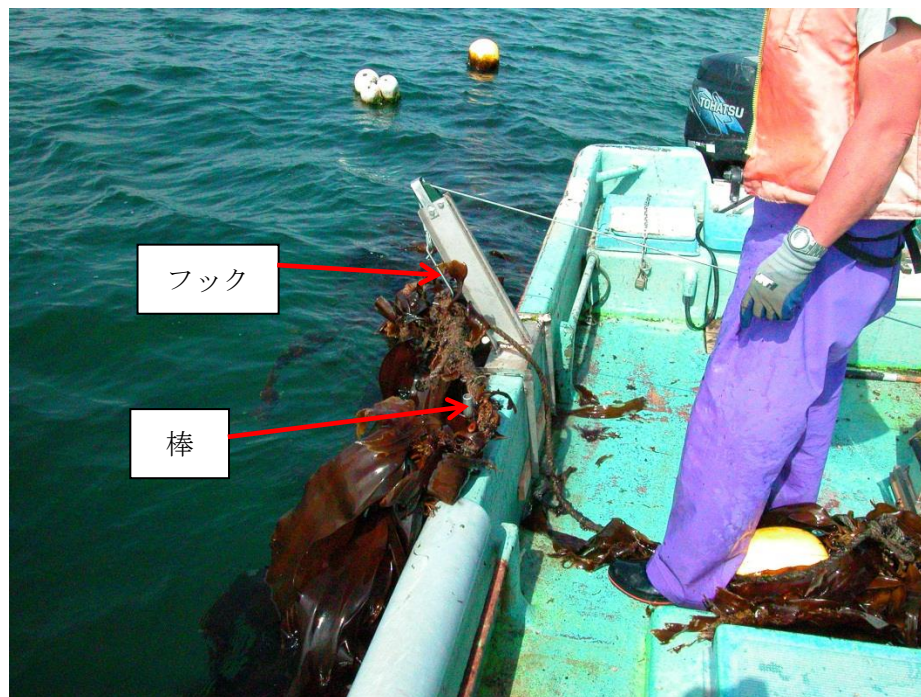
－三井物産環境基金 2011 年度復興助成－

Development of the device for harvesting the seaweed easily

佐々木正司

高齢の漁師にとって、海藻が付着した網を船上に引き上げる際の腰等にかかる負担は大きい。そこで本事業では、小型漁船に搭載可能で、作業負荷が少なく、電力を用いず、簡便、安全かつ経済的な海藻収穫機（治具）を開発することを目的とした。今年度は三井物産環境基金復興助成として採択された事業の一環として、東日本大震災後の地域再建と海域環境の回復を目的に、高齢者・養殖未経験者を含む被災者を海藻養殖業に導くために必要な技術開発を行った。

網を海中から引き上げて側壁の金属棒に引っかけるまでの作業が最も腰に負担がかかるとのことなので、この作業を小型の逆回転ストッパー付き手巻きウインチにより行うための、網巻き上げ装置を試作した。昆布が付着した網をフックに引っ掛け、手動ウインチで船体の側壁より若干高くなる程度まで巻き上げて停止させ、人手で網をフックから外すと同時に船の側壁にある金属棒に引っかけることができた。これにより、腰への負担が減り、作業効率が高まることが期待できる。



昆布が付着した網を試作の網巻き上げ装置で巻き上げて棒に引っかけた状態